

熊本商工会議所
2013年経済予測アンケート
結果報告書

KEY WORD

- ★ 景気の現状…「やや悪化」が40.6%、「変わらない」が30.5%で「悪化」の割合が増加し過半数
- ★ 景気の回復予測…「わからない」が54.2%でトップ
「来年（2013年）から回復」が20.2%
- ★ 産業別予測…「やや悪化」－「全業種」「建設業」「製造業」
「卸売・小売業」、「飲食業」
「変わらない」－「運輸・通信業」「金融・保険業」
「サービス業」
～建設業では好転の割合が大幅に増加～
- ★ 経営上の問題点…「需要の停滞」が半数を超える
- ★ 経営の重視点…「収益」と「売上高」重視の傾向が続く

熊本商工会議所

2012年12月

＜本調査のお問い合わせ＞
熊本商工会議所 会員サービス部 情報調査課
TEL354-6688 FAX354-8890

熊本商工会議所
2013年経済予測アンケート

I N D E X

1. 調査概要	1
2. 景気	2
3. 産業別予測	4
4. 円市場	12
5. 株式市場	14
6. 金利	16
7. 経営の問題点	17
8. 経営の重視度	18

※ 巻末…「2013年経済予測アンケート」調査用紙

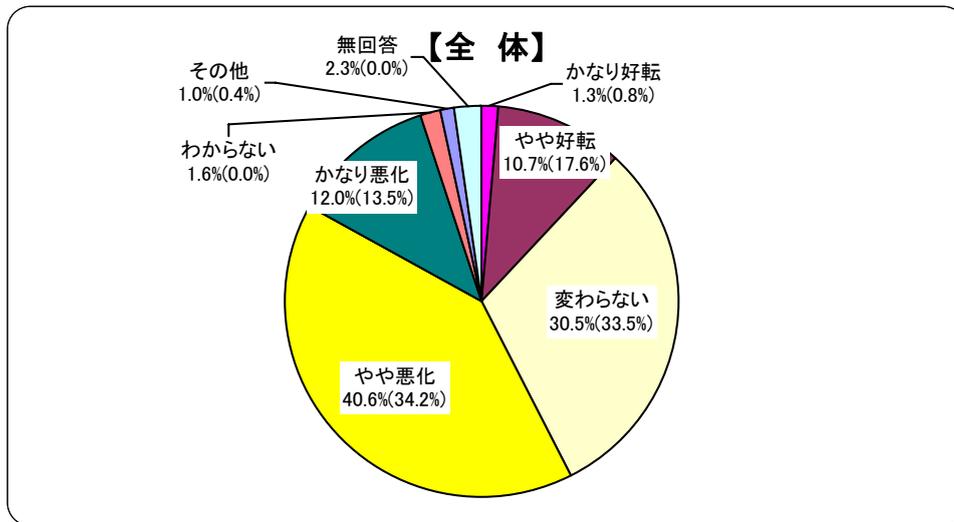
調 査 概 要

1. 調査期間 平成24年11月15日(木)～11月21日(水)
2. 対象者 熊本商工会議所 役員並びに議員 98企業・団体 99名
熊本商工会議所 経営動向調査モニター企業 397企業 397名
(経営動向調査モニター企業は、小規模企業であるため報告書に
おいては小規模企業と標記する)
3. 配布数 496名(495企業・団体)
4. 調査方法 調査用紙配布:メール便送付 調査票回収:FAX
5. 回答者数 308名(有効回答率62.1%)
6. 調査機関 熊本商工会議所

2012年11月 景気の現状

※グラフ内の()については、前年数値です。

「やや悪化」40.6%、「変わらない」30.5%、「かなり悪化」12.0%



景気の現状(2012年11月中旬)については、前年同期に比べ「やや悪化」が40.6%(対前年比6.4ポイント増)でトップ、次いで「変わらない」が30.5%(対前年比3.0ポイント減)、「かなり悪化」が12.0%(対前年比1.5ポイント減)、「やや好転」が10.7%(対前年比6.9ポイント減)となった。

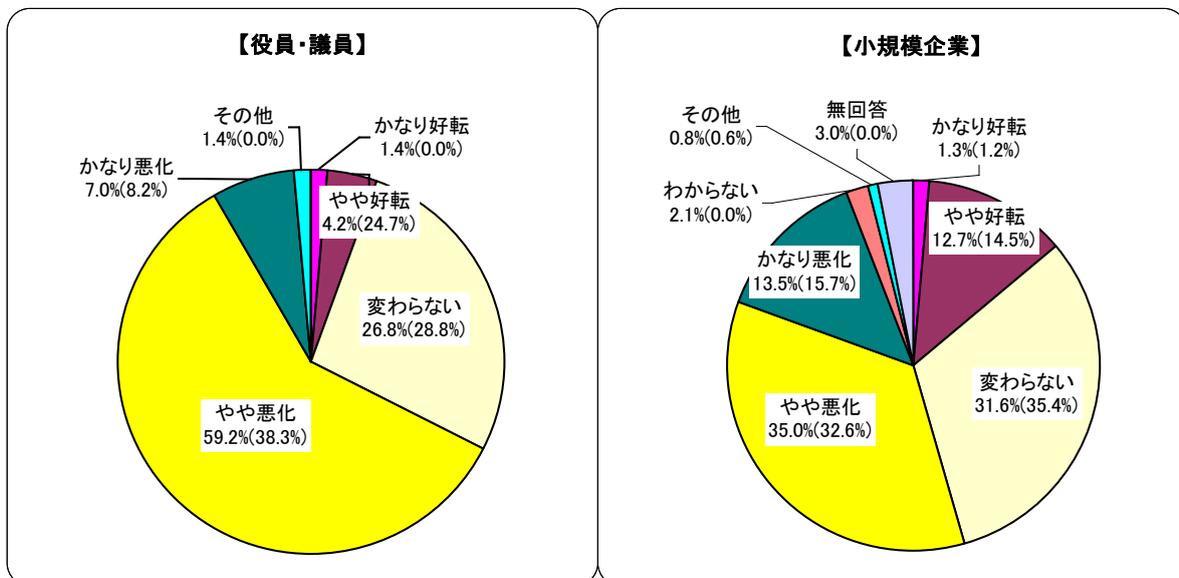
「やや好転」については前年同期に比べ6.9ポイント減少し4年ぶりに減少に転じ、2年ぶりに「かなり悪化」を下回った。

「かなり悪化」と「やや悪化」を合わせると52.6%(対前年比4.9ポイント増)となり、再び半数を超えることから、やや悪化した状況と感じている人が多いという結果となった。

2012年11月 規模別の景気の現状

※グラフ内の()については、前年数値です。

【役員・議員】、【小規模企業】ともに「やや悪化」がトップ

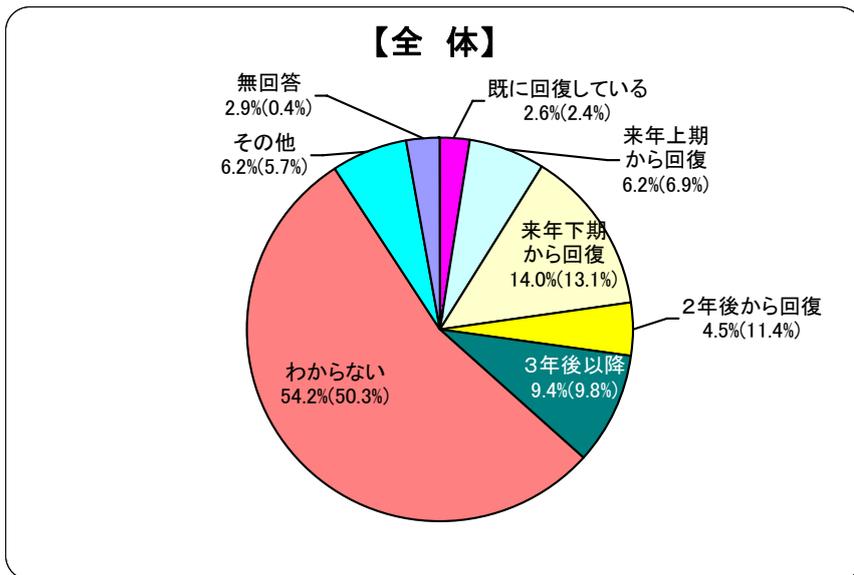


【役員・議員】は「悪化」の割合が66.2%と大幅に増加し、「やや好転」が20.5ポイント減少した。

2013年 景気の回復時期

※グラフ内の()については、前年数値です。

「来年から回復」との予測が約2割あるものの、「わからない」が過半数



景気の回復時期については、「わからない」が54.2%（対前年比3.9ポイント増）となり、「来年（2013年）下期から回復」が14.0%で2年連続で2番目、「3年後（2015年）から回復」が9.4%で5年ぶりに3番目となった。

「2年後から回復」が6.9ポイント減少し、「わからない」が3.9ポイント増加した以外は前年とほぼ同じ結果となった。

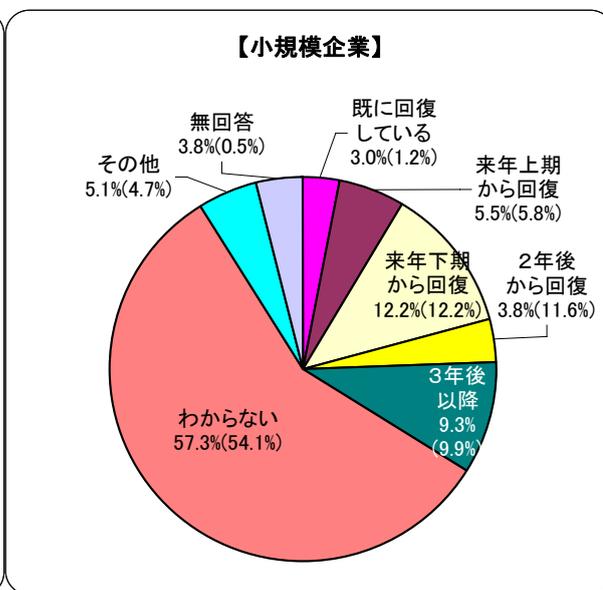
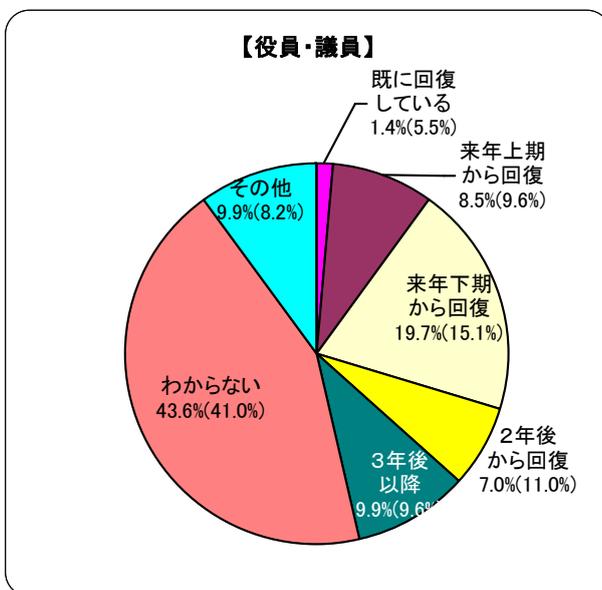
【その他の回答からの抜粋】

◎回復しない。◎しばらくは回復しない。◎変わらない。◎回復は見込み辛い。緩やかな変化、良くても現状維持。◎回復の実感がなく、下落傾向にある。◎現状のまま停滞し続ける。◎2014年からの消費税増税により回復は困難。◎消費税増税までの期間は、回復するかもしれない。◎2014年4月からの消費税引き上げに伴う駆け込み需要はあると思う。がその後は減速すると思われる。◎消費税増税の影響がわからないため。◎政治の方向性が定まっておらず、予測不能。◎熊本駅周辺の工事が終わり、インフラも整備される2018年以降に回復。◎政局、行政改革、経済政策次第。あるいはそれに期待が持てないのであれば常に自ら（自店）を変化、対応させ続けるしか回復の見込みはない。

2013年 規模別の景気の回復時期

※グラフ内の()については、前年数値です。

【役員・議員】、【小規模企業】ともに「わからない」がトップ

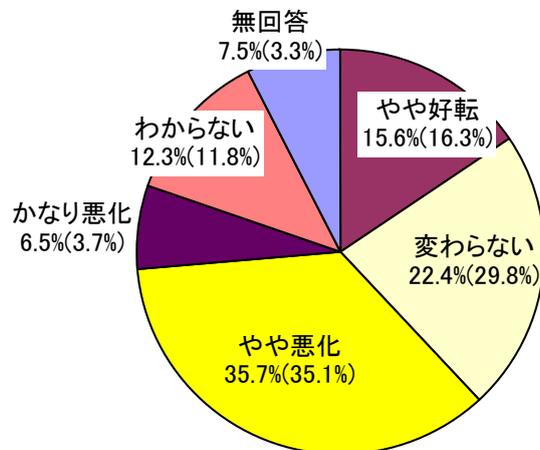


【役員・議員】、【小規模企業】ともに「わからない」がトップであるが、それぞれのポイント差は、前年と同じく約13ポイントと大きく開いた。

2013年 産業別動向

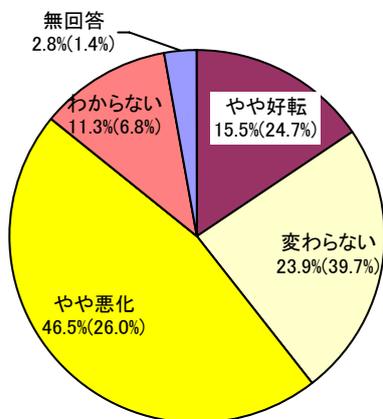
全 業 種

【全 体】

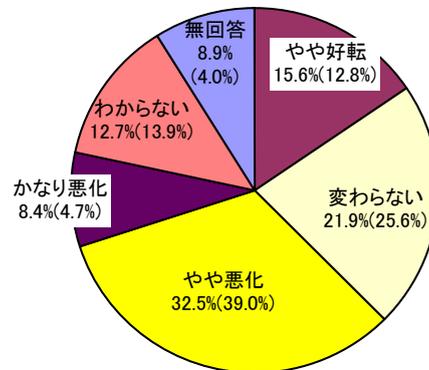


来年の全業種の動向については、「やや悪化」が35.7%（対前年比0.6ポイント減）、次いで「変わらない」が22.4%（対前年比7.4ポイント減）となり、産業全体としては、やや悪化か停滞を予測する割合が多くなっている。「(かなり+やや)悪化」が前年同様約4割を占め、依然厳しい見通しであるとの予測となった。

【役員・議員】



【小規模企業】

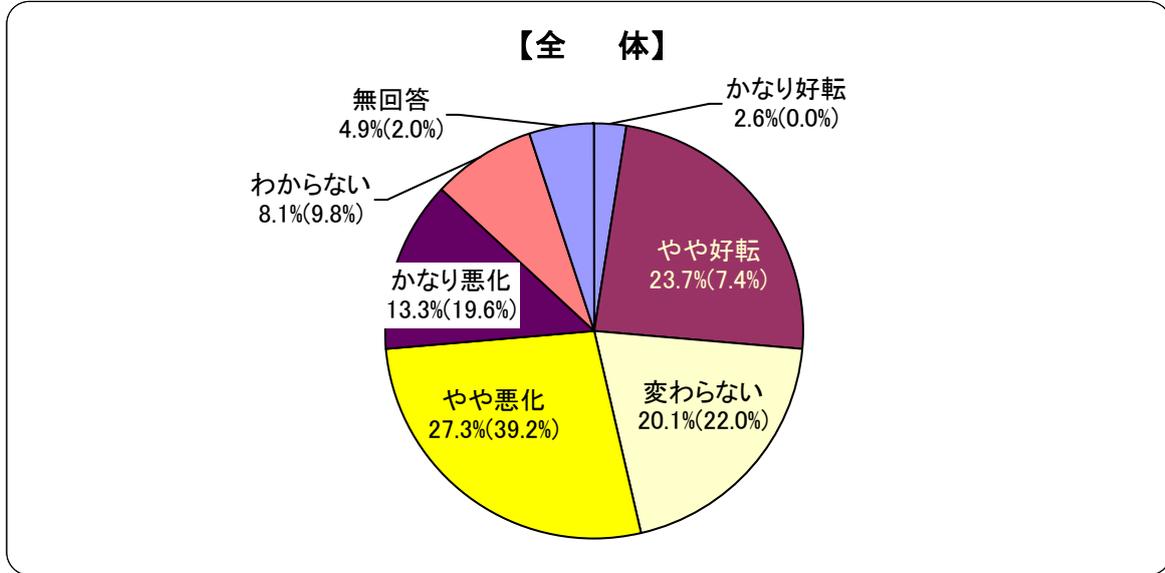


【役員・議員】、【小規模企業】ともに「やや悪化」がそれぞれ46.5%（対前年比20.5ポイント減）、32.5%（対前年比6.5ポイント減）でトップとなり、企業規模に関係なく予測は同じであったが、「かなり悪化」と回答した企業は全て小規模企業であった。

2013年 産業別動向

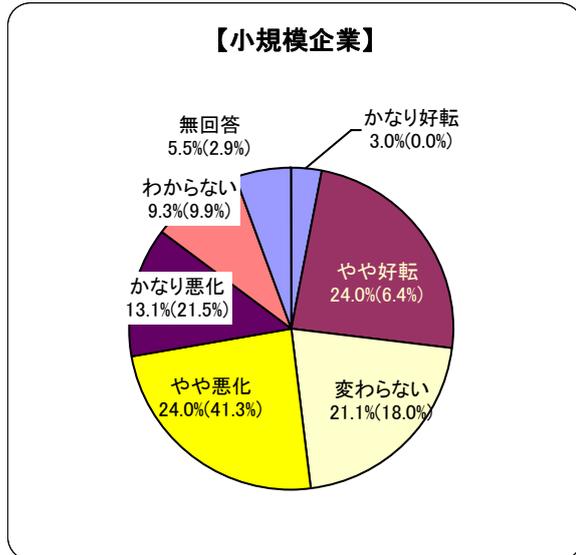
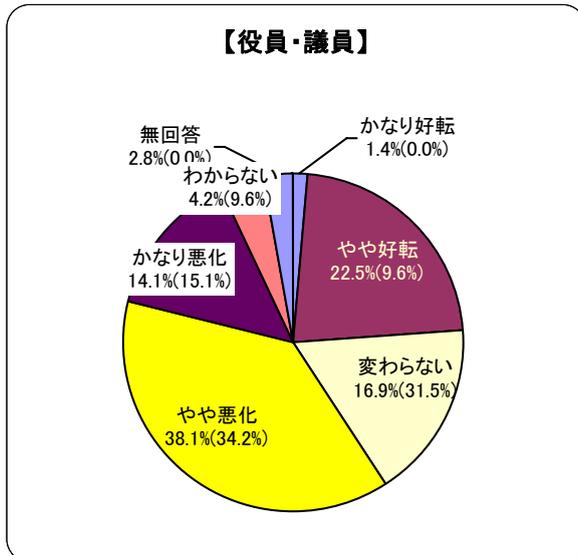
建設業

※グラフ内の()については、前年数値です。



来年の建設業の動向については、「やや悪化」が27.3% (対前年比11.9ポイント減) で前年に引き続きトップとなり、「やや好転」が23.7% (対前年比16.3ポイント増)、「変わらない」が20.1% (対前年比1.9ポイント減)、「かなり悪化」13.3% (対前年比6.3ポイント減) となった。

「(やや+かなり)好転」が26.3%と前年と比較して18.9ポイントも増加、消費税増税前の駆け込み需要を予測する結果となった。また過去4年の調査結果では「かなり悪化」が69.0%→55.1%→25.8%→19.6%→13.3%と徐々に減少し、今回との比較では55.7ポイント減と大幅に減少しており、「(やや+かなり)悪化」が40.6%と半数を割り込んだ。



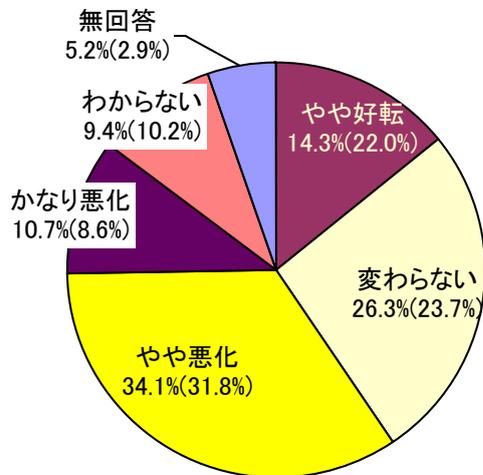
【役員・議員】、【小規模企業】ともに「やや好転」が増加。かわりに【役員・議員】では「変わらない」、【小規模企業】では「やや悪化」が減少した。

2013年 産業別動向

製 造 業

※グラフ内の()については、前年数値です。

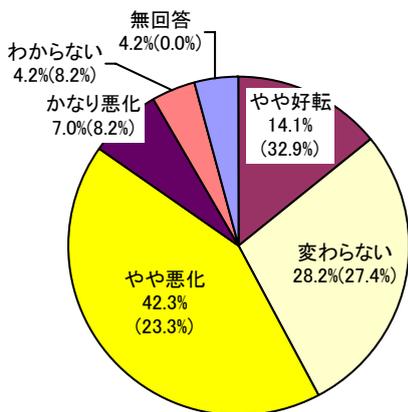
【全 体】



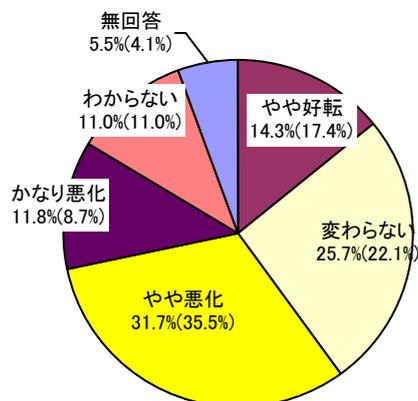
来年の製造業の動向については、「やや悪化」が34.1%（対前年比2.3ポイント増）で前年に引き続きトップとなり、「変わらない」が26.3%（対前年比2.6ポイント増）、「やや好転」が14.3%（対前年比7.7ポイント減）となった。

「悪化」、「変わらない」の割合が増えており、現状維持や悪化傾向を予測する人が増えている。

【役員・議員】



【小規模企業】

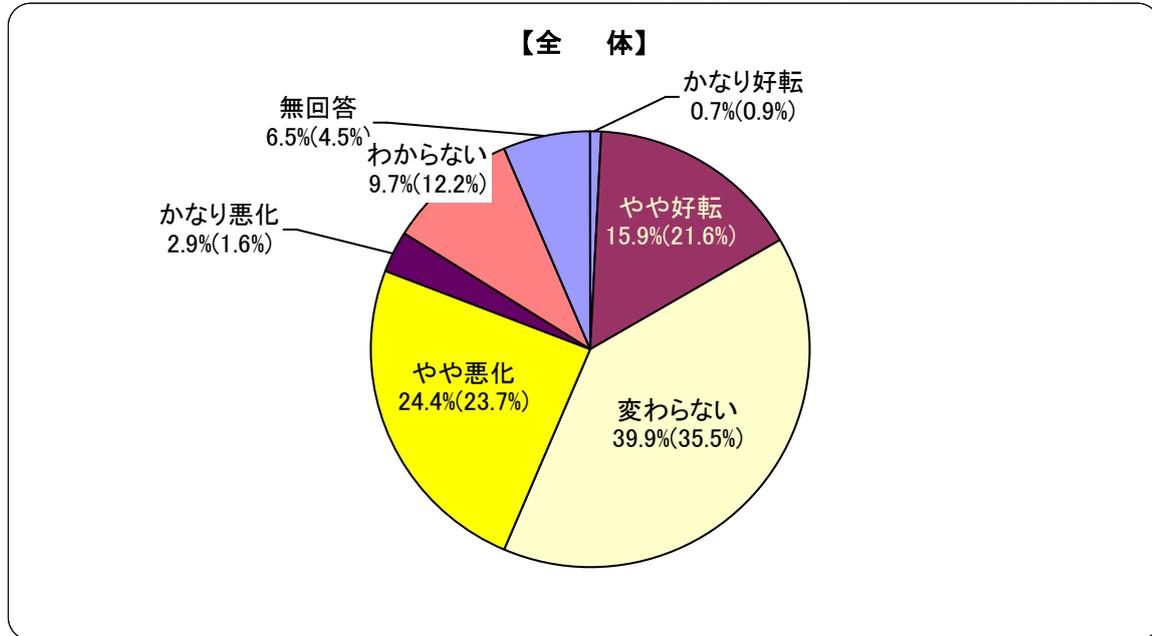


【役員・議員】、【小規模企業】ともに「やや悪化」がそれぞれ42.3%（対前年比19.0ポイント増）、31.7%（対前年比3.8ポイント減）とトップであった。【役員・議員】においては、「やや好転」が14.1%（対前年比18.8ポイント減）と大幅に減少し、「やや悪化」が42.3%（対前年比19.0ポイント増）と大幅に増加した。

2013年 産業別動向

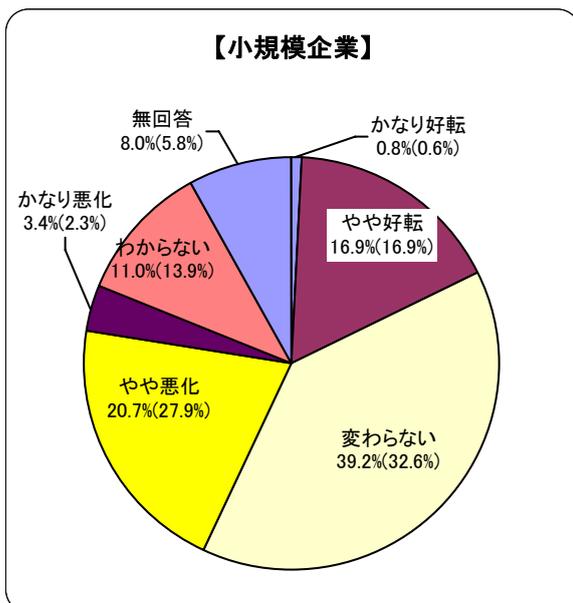
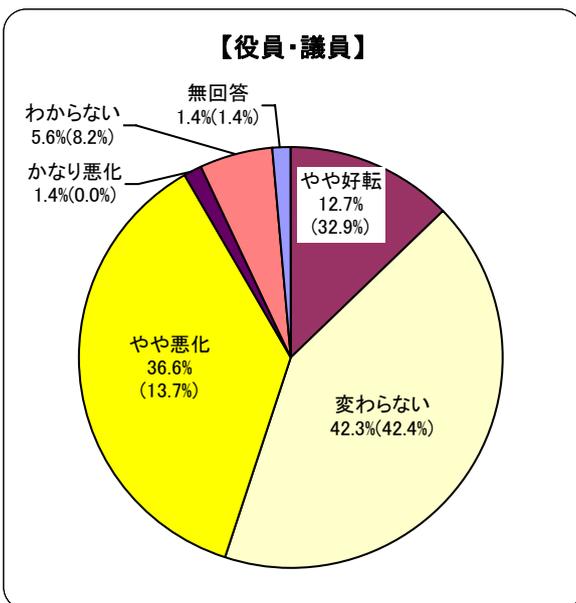
運輸・通信業

※グラフ内の()については、前年数値です。



来年の運輸・通信業の動向については、「変わらない」が39.9%（対前年比4.4ポイント増）で前年に引き続きトップとなり、「やや悪化」が24.4%（対前年比0.7ポイント増）、「やや好転」が15.9%（対前年比5.7ポイント減）となった。

「変わらない」と「悪化」が増加し、「好転」が減少しており、やや悪化傾向との見方を示す結果となった。



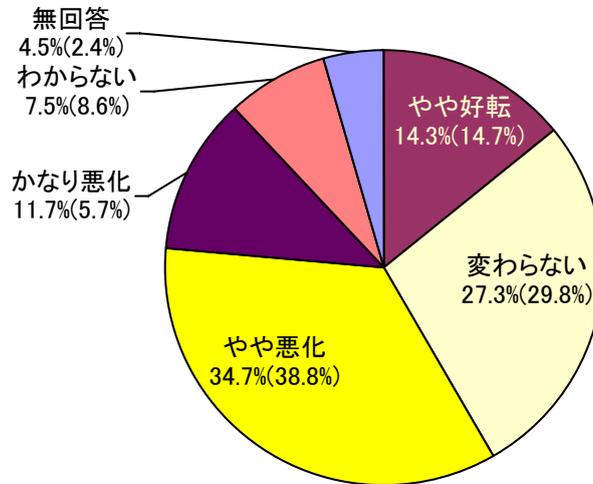
【役員・議員】、【小規模企業】ともに「変わらない」がそれぞれ42.3%（対前年比0.1ポイント増）、39.2%（対前年比6.6ポイント増）でトップとなった。【役員・議員】においては、「やや好転」が12.7%（対前年比20.2ポイント減）と大幅に減少し、「やや悪化」が36.6%（対前年比22.9ポイント増）と大幅に増加した。

2013年 産業別動向

卸売・小売業

※グラフ内の()については、前年数値です。

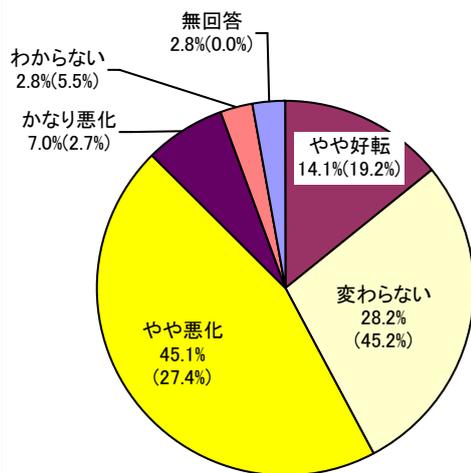
【全 体】



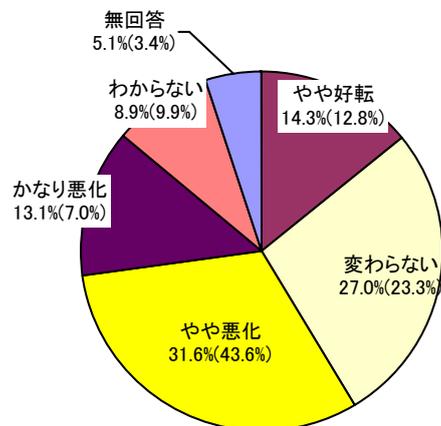
来年の卸売・小売業の動向については、「やや悪化」が34.7%（対前年比4.1ポイント減）で前年に引き続きトップとなり、「変わらない」が27.3%（対前年比2.5ポイント減）、「やや好転」が14.3%（対前年比0.4ポイント減）となった。

前年に比べ「かなり悪化」が6.0ポイント増加し、悪化の割合が高くなっている。

【役員・議員】



【小規模企業】



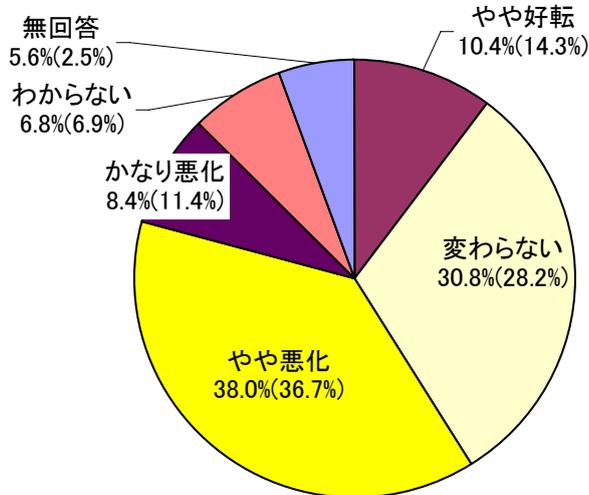
【役員・議員】、【小規模企業】ともに「やや悪化」がそれぞれ45.1%（対前年比17.7ポイント増）、31.6%（対前年比12.0ポイント減）がトップとなった。【役員・議員】においては、「変わらない」が28.2%（対前年比17.0ポイント減）と大幅に減少し、「やや悪化」が45.1%（対前年比17.7ポイント増）と大幅に増加した。

2013年 産業別動向

飲食業

※グラフ内の()については、前年数値です。

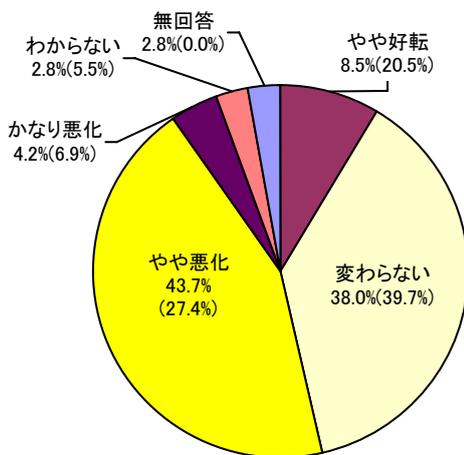
【全 体】



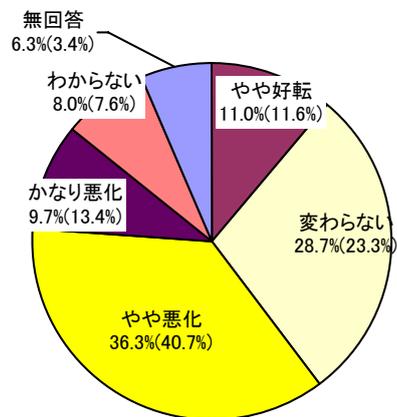
来年の飲食業の動向については、「やや悪化」が38.0%（対前年比2.3ポイント増）で前年に引き続きトップとなり、「変わらない」は30.8%（対前年比2.6ポイント増）、「やや好転」は10.4%（対前年比3.9ポイント減）となった。

「(やや+かなり)悪化」が46.4%（対前年比1.7ポイント減）とほぼ横ばいで、厳しい予測となっている。

【役員・議員】



【小規模企業】



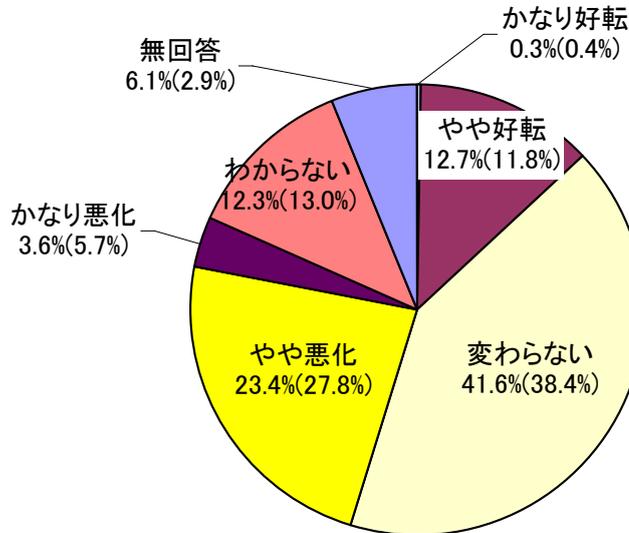
【役員・議員】においては、「やや好転」が8.5%（対前年比12.0ポイント減）と大幅に減少し、「やや悪化」が43.7%（対前年比16.3ポイント増）と大幅に増加した。

2013年 産業別動向

金融・保険業

※グラフ内の()については、前年数値です。

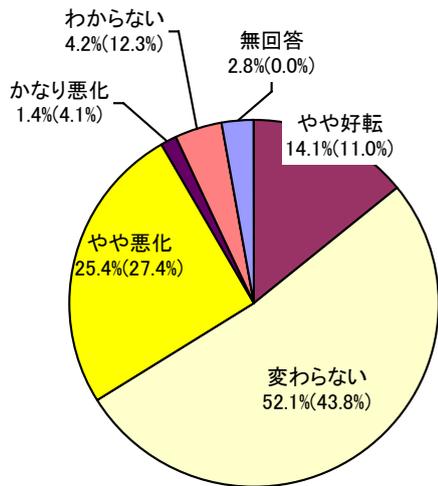
【全 体】



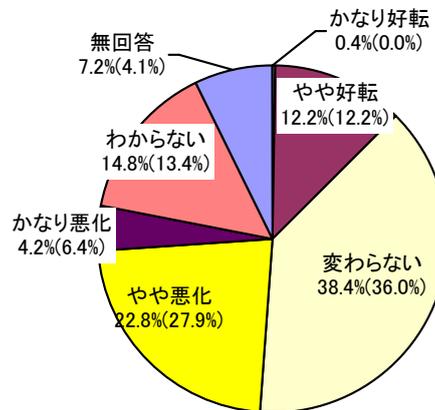
来年の金融・保険業の動向については、「変わらない」が41.6%（対前年比3.2ポイント増）で前年に引き続きトップとなり、「やや悪化」が23.4%（対前年比4.4ポイント減）、「わからない」が12.3%（対前年比0.7ポイント減）となった。

前年に続き「変わらない」の割合がトップではあるが、「(かなり+やや)悪化」の割合が減少している。

【役員・議員】



【小規模企業】



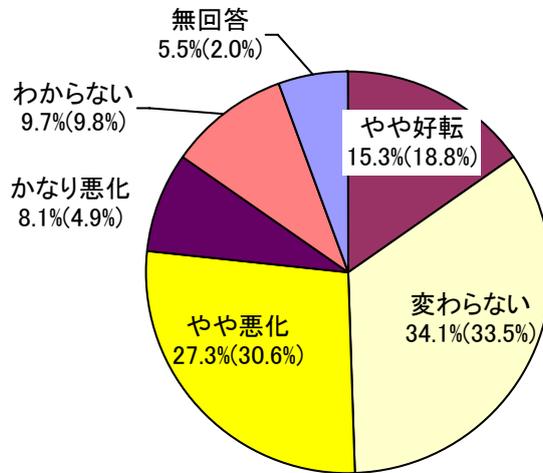
【役員・議員】【小規模企業】ともに「変わらない」がそれぞれ52.1%（対前年比8.3ポイント増）、38.4%（対前年比2.4ポイント増）とトップになった。「好転」と「悪化」の割合は【役員・議員】、【小規模企業】ともほぼ同じ予測となった。

2013年 産業別動向

サービス業

※グラフ内の()については、前年数値です。

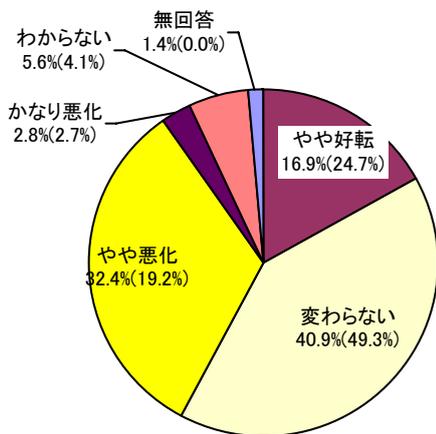
【全 体】



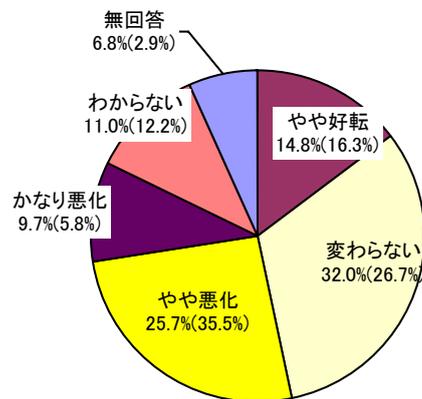
来年のサービス業の動向については、「変わらない」が34.1%（対前年比0.7ポイント増）で前年に引き続きトップとなり、「やや悪化」が27.3%（対前年比3.3ポイント減）、「やや好転」が15.3%（対前年比3.5ポイント減）となった。

前年に続き「変わらない」の割合がトップではあるが、「かなり悪化」の割合も増加していることから、引き続き厳しい状況が続くとの予測となった。

【役員・議員】



【小規模企業】

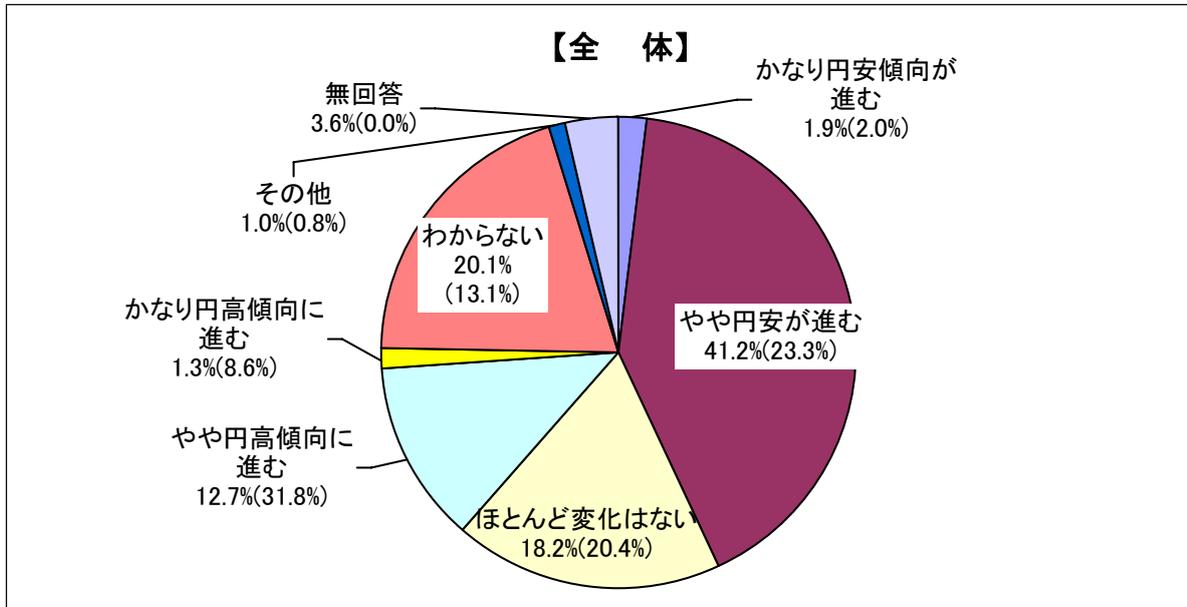


【役員・議員】、【小規模企業】ともに「変わらない」がそれぞれ40.9%（対前年比8.4ポイント減）、32.0%で（対前年比5.3ポイント増）でトップとなった。「好転」と「悪化」の割合はほぼ同じ予測となった。

円市場予測

※グラフ内の()については、前年数値です。

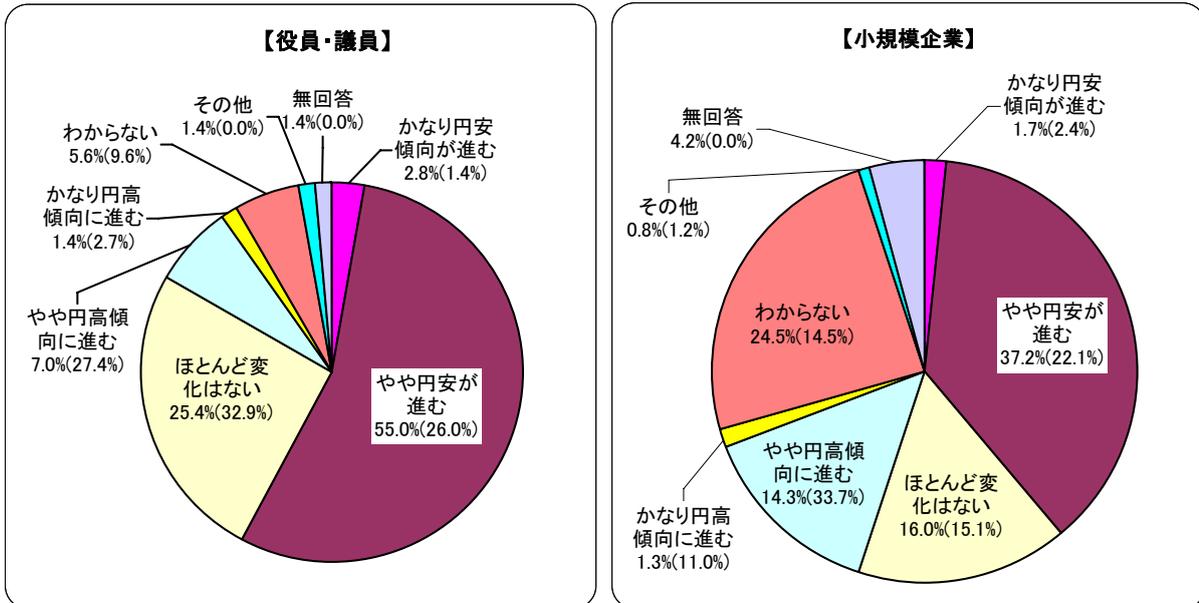
「やや円安」が41.2%、「わからない」が20.1%（4割が「円安」と予測）



円市場の推移予測は、「やや円安」が41.2%（対前年比17.9ポイント増）、次いで「わからない」が20.1%（対前年比7.0ポイント増）となった。「かなり円安」と「やや円安」を合わせると43.1%となり、現在の円高基調からやや円安傾向が進む予測となった。

規模別の円市場予測

【役員・議員】、【小規模企業】ともに「やや円安」がトップ

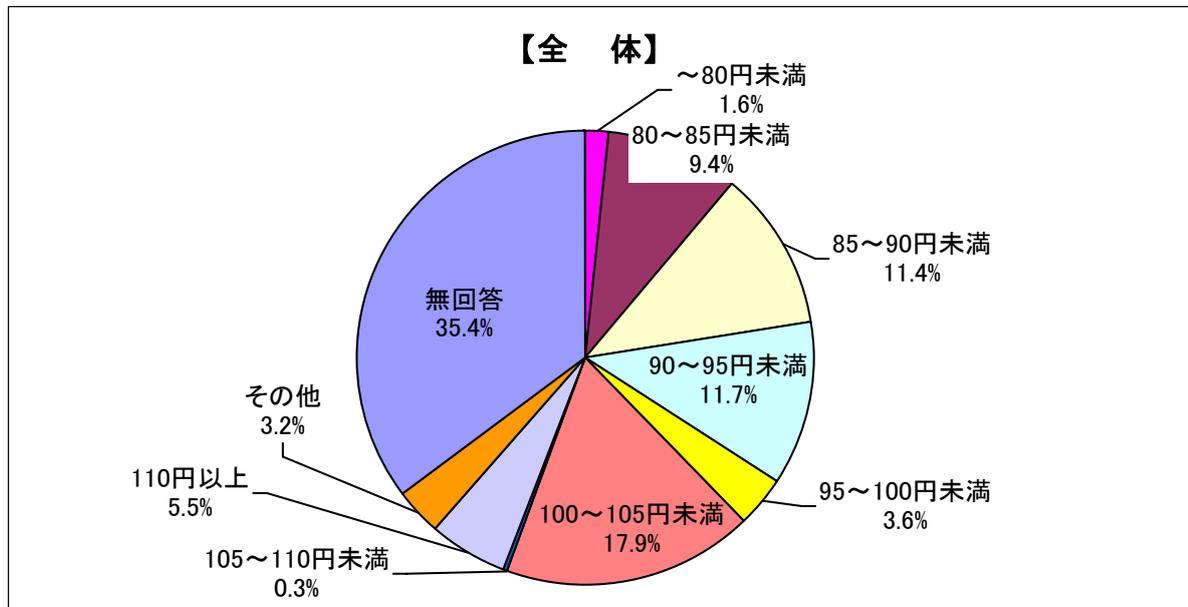


【役員・議員】、【小規模企業】ともに「やや円安」がそれぞれ55.0%（対前年比24.0ポイント増）、37.2%（対前年比15.1ポイント増）でトップであった。【役員・議員】では約6割が「円安傾向が進む」との予測となった。

望ましい為替水準

※グラフ内の()については、前年数値です。

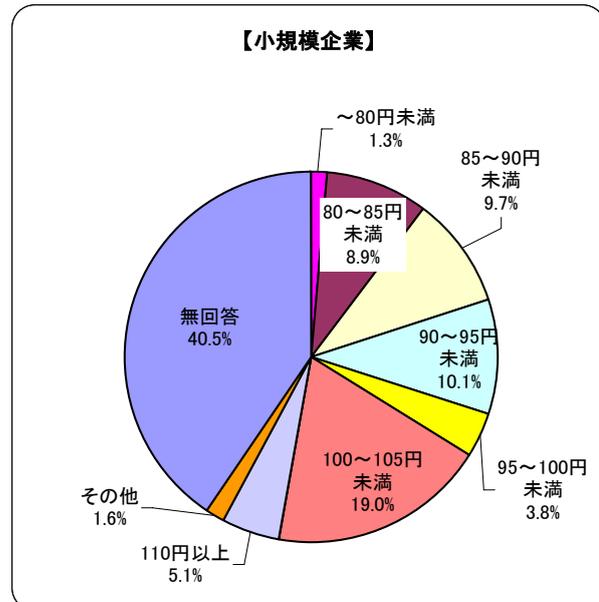
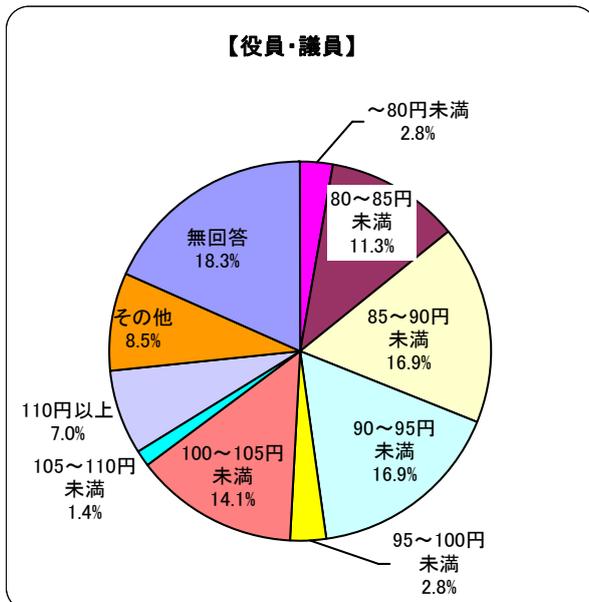
「100～105円未満」が17.9%、「90～95円未満」が11.7%



企業にとっての望ましい為替水準は、「100～105円未満」が17.9%でトップとなり、次いで「90～95円未満」が11.7%、「85～90円未満」が11.4%となった。

規模別の望ましい為替水準

【役員・議員】「85～90円未満」と「90～95円未満」、【小規模企業】「100～105円未満」がトップ

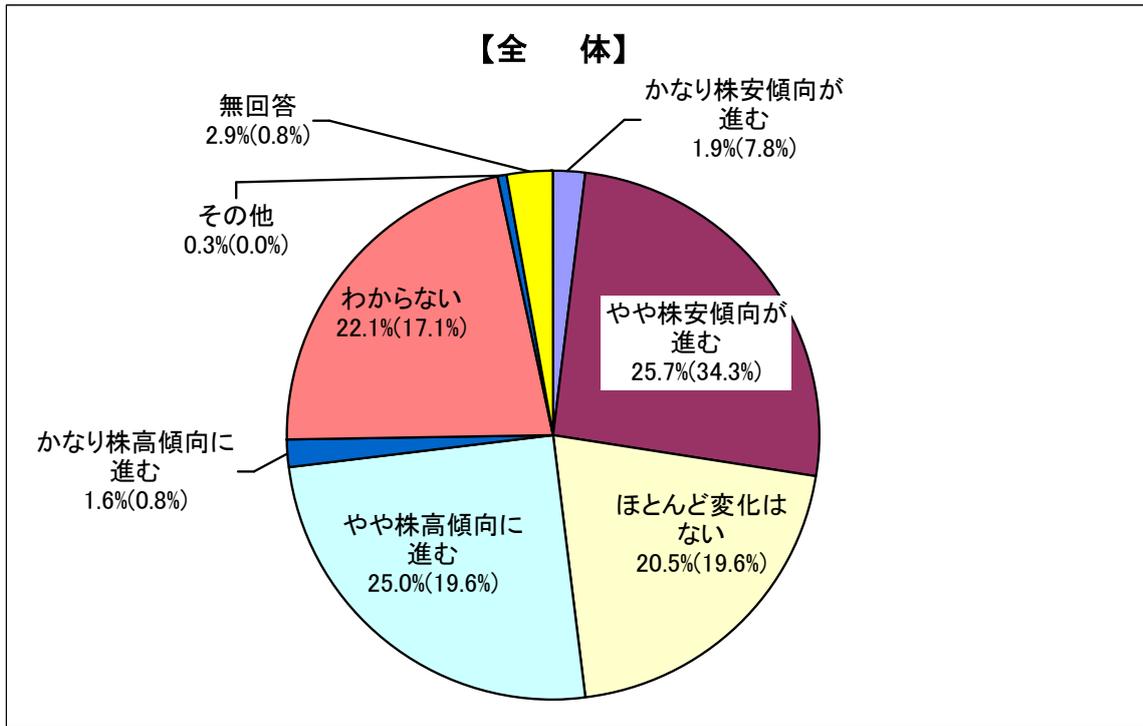


【役員・議員】は「85～90円未満」と「90～95円未満」がともに16.9%でトップ、【小規模企業】は「100～105円未満」が19.0%でトップとなった。

株式市場予測

※グラフ内の()については、前年数値です。

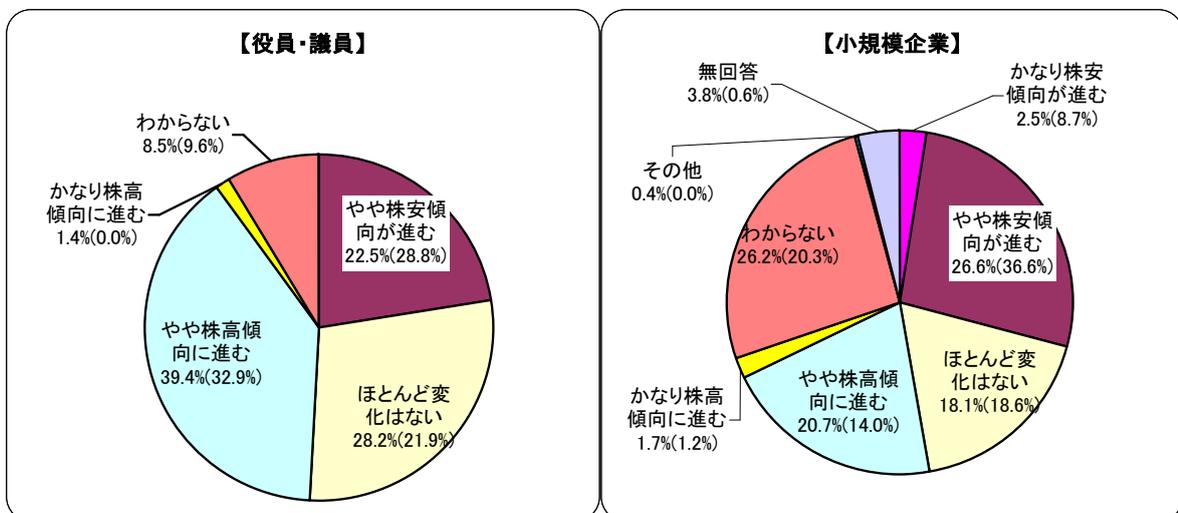
「やや株安」25.7%、「やや株高」25.0%



株式市場の予測は、「やや株安」が25.7%（対前年比8.6ポイント減）、「やや株高」が25.0%（対前年比5.4ポイント増）、長引く株安の傾向が今後も続く見方とわずかながら株高の傾向の見方に予測は二分した。

規模別の株式市場予測

【役員・議員】は「やや株高」がトップ、【小規模企業】は「やや株安」がトップ

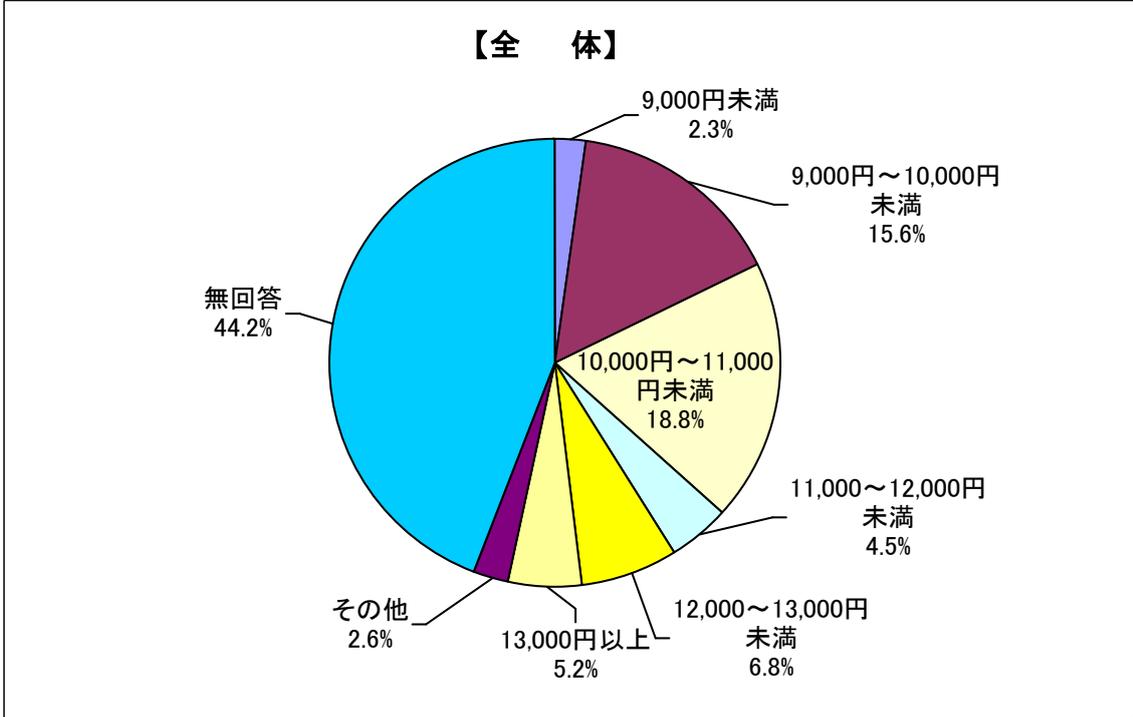


【役員・議員】は昨年同様「やや株高」が39.4%（対前年比6.5ポイント増）でトップ、【小規模企業】は「やや株安」（対前年比10.0ポイント減）がトップとなり、予測が分かれる結果となった。

望ましい株価水準

※グラフ内の()については、前年数値です。

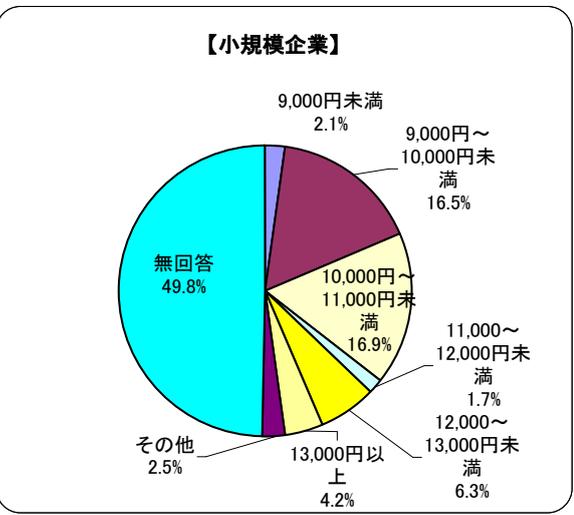
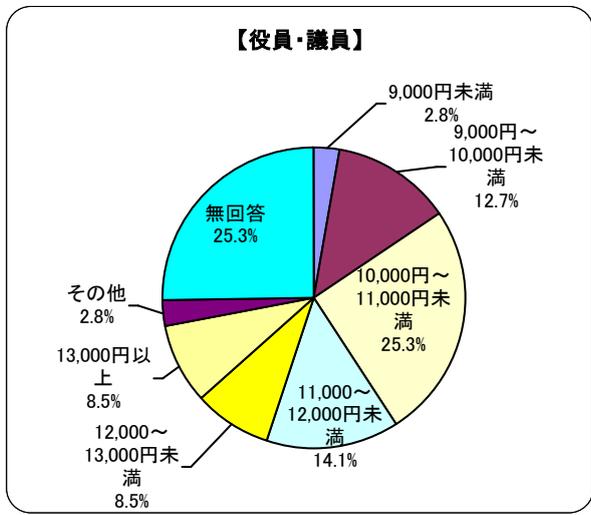
「10,000～11,000円未満」18.8%、「9,000～10,000円未満」15.6%



望ましい株価水準は、「10,000～11,000円未満」が18.8%、次いで「9,000～10,000円未満」が15.6%と続き、現在の株安傾向から株高傾向を望む声が多いとの結果となった。

望ましい規模別の株価水準

【役員・議員】、【小規模企業】ともに「10,000～11,000円未満」がトップ

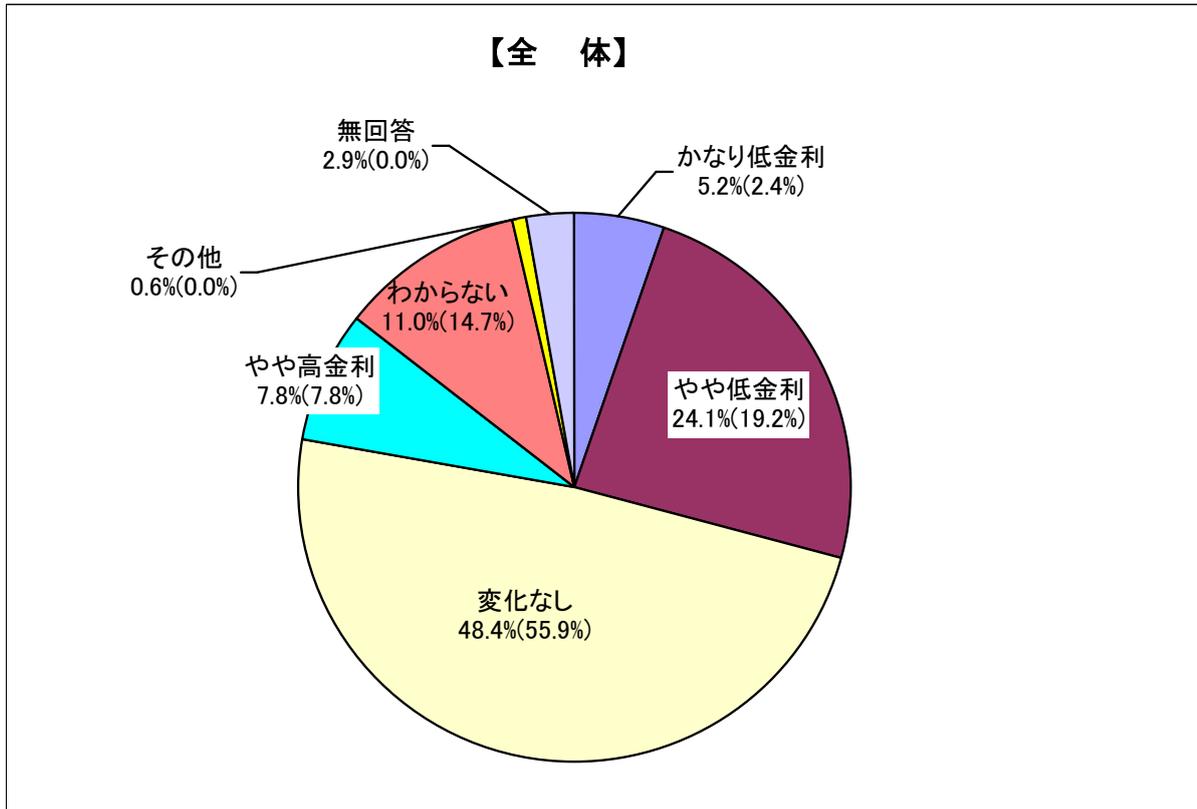


【役員・議員】、【小規模企業】ともに「10,000～10,999円」がそれぞれ25.3%、16.9%でトップとなった。

金利予測

※グラフ内の()については、前年数値です。

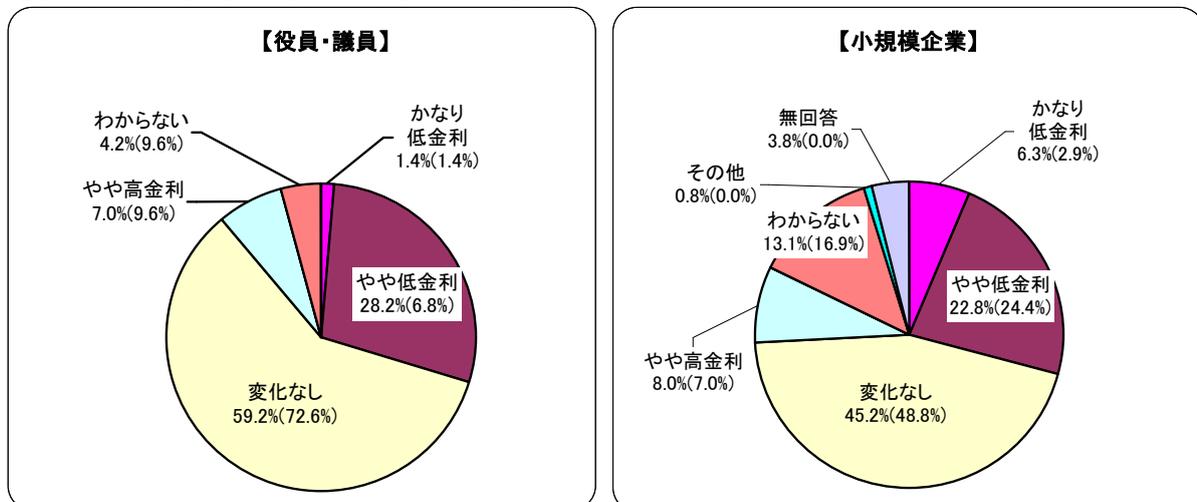
「変化なし」48.4%、「やや低金利」24.1%



金利の推移予測では、「変化なし」が48.4%（対前年比7.5ポイント減）でトップ、次いで「やや低金利」が24.1%（対前年比4.9ポイント増）、「やや高金利」は7.8%（対前年比±0）と、現在の低金利基調が続く予測となった。

規模別の金利予測

【役員・議員】、【小規模企業】ともに「変化なし」がトップ

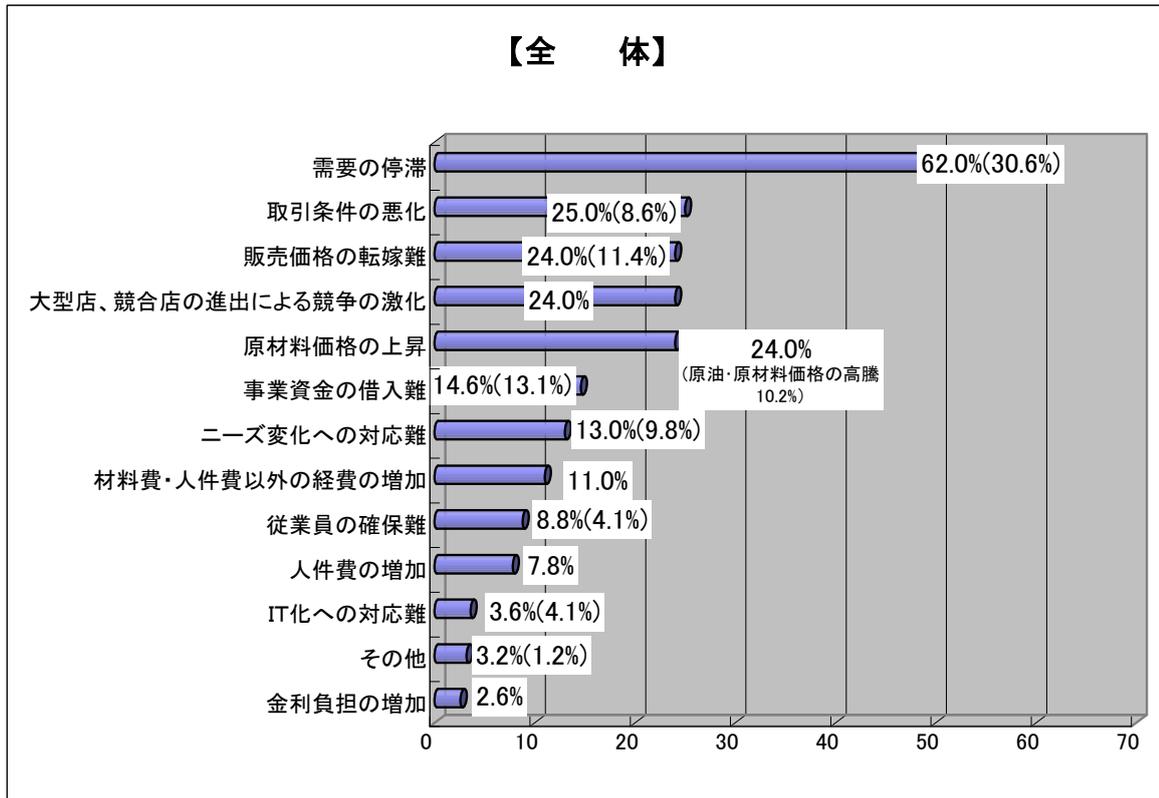


【役員・議員】、【小規模企業】ともに「変化なし」がそれぞれ59.2%（対前年比13.4ポイント減）、45.2%（対前年比3.6ポイント減）でトップとなり、それに続く割合も【役員・議員】、【小規模企業】ともに「やや低金利」と続いた。

経営上の問題点

(複数回答) ※グラフ内の()については、前年数値です。

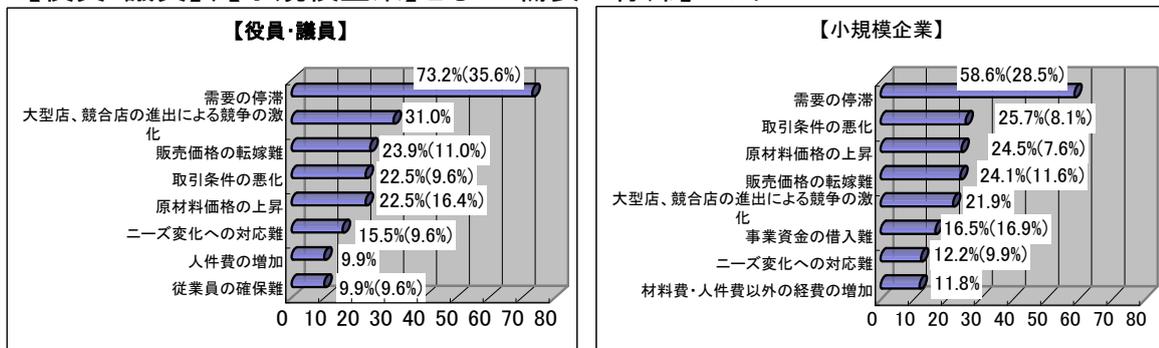
トップは「需要の停滞」、次いで「取引条件の悪化」



経営上の問題点として最も多かったのは、「需要の停滞」62.0% (対前年比31.4ポイント増) と唯一の半数を超えており、次いで「取引条件の悪化」25.0% (対前年比16.4ポイント増)、「販売価格の転嫁難」、「大型店・競合店の進出による競争の激化」、「原材料価格の上昇」がともに24.0%と続いた。

規模別の経営上の問題点

【役員・議員】、【小規模企業】ともに「需要の停滞」がトップ

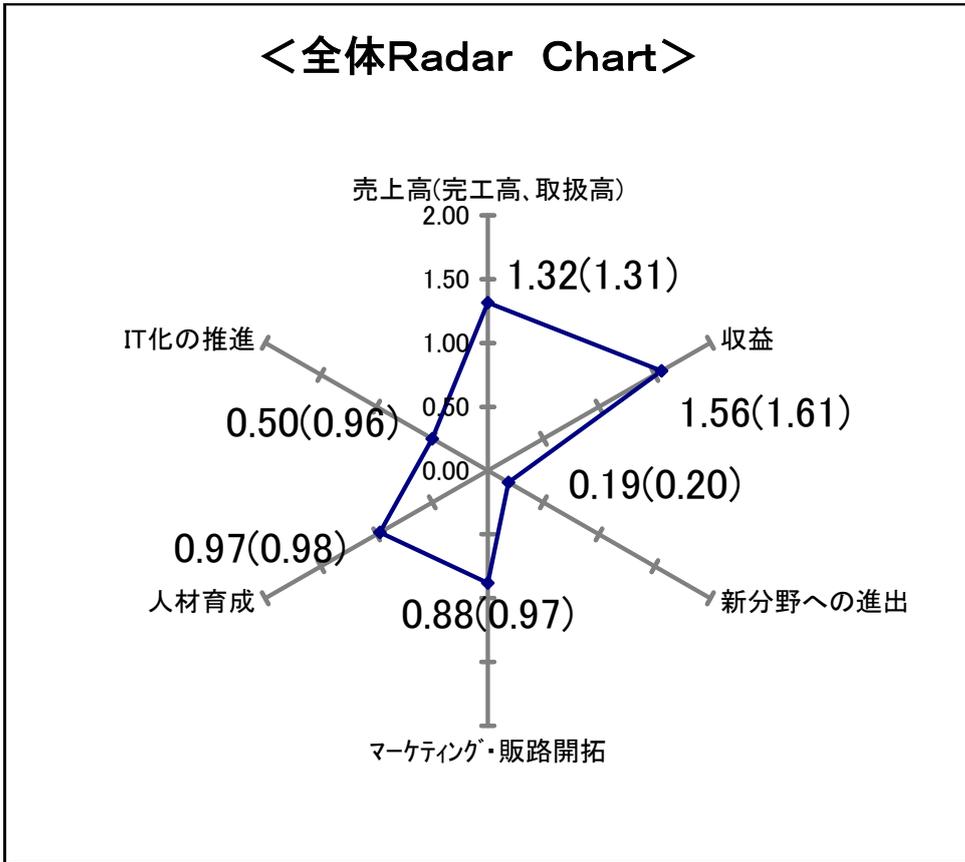


【役員・議員】、【小規模企業】ともに「需要の停滞」がトップとなり他項目に大きく差をつけた。その他では「取引条件の悪化」、「販売価格の転嫁難」の割合が増加している。

経営の重視度

※グラフ内の()については、前年数値です。

「売上高」がわずかに増加。「IT化の推進」は減少
 ～「収益」、「売上高」重視の傾向が強く、「新分野への進出」には慎重～

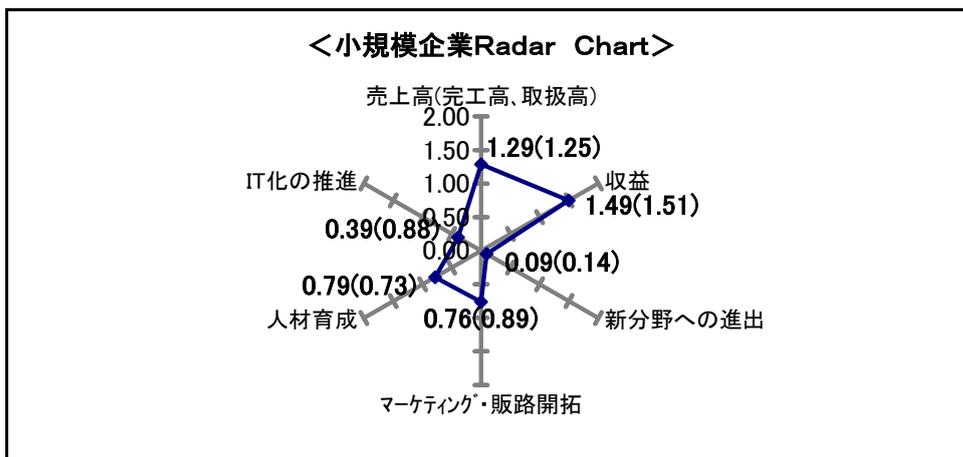
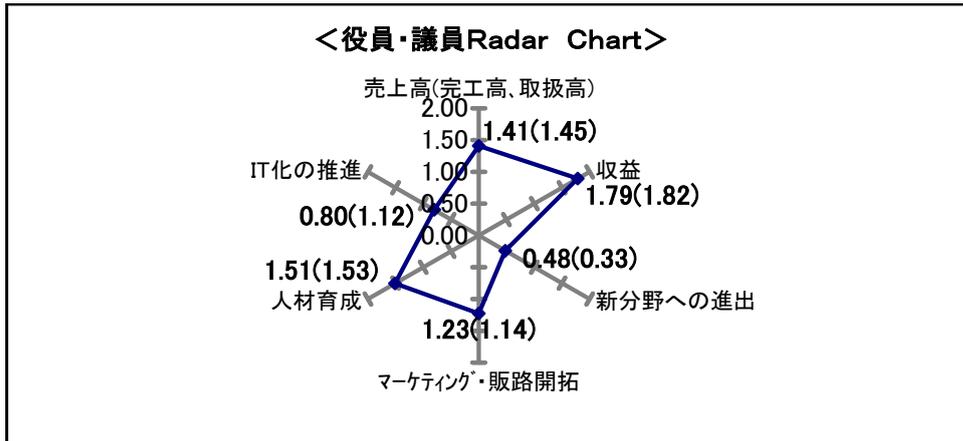


上のレーダーチャートは、「重視度」をポイント換算(※)し作成したもの。
 それによると、2013年における経営の重視度は、「売上高」のみわずかにポイントが増加し、それ以外の項目でポイントが減少するも、昨年同様「収益」「売上高(完工高、取扱高)」の2つで重視ポイントが高く、一方でその他の項目では、1を割り込んだ。「IT化の推進」は大幅に減少した。

※ 「かなり重視」をプラス2、「やや重視」をプラス1、「重視しない」をマイナス1としてトータルポイントを算出し、総回答から「わからない」と回答した人数を引いた数で割ったもの

規模別の経営上の重視度

【役員・議員】、【小規模企業】ともに「収益」がトップ



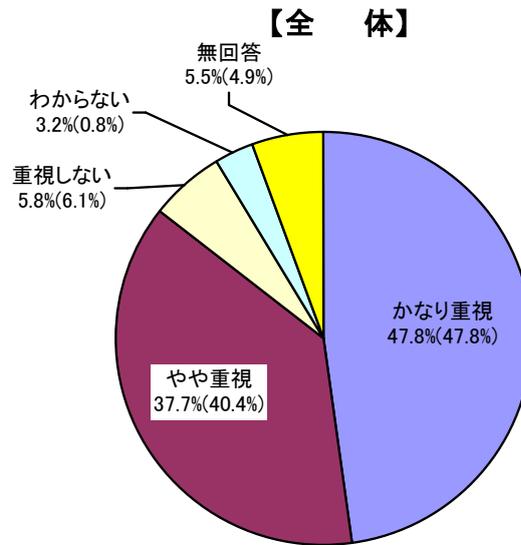
上のレーダーチャートは、規模別に「重視度」をポイント換算(※)し作成したもの。
 【役員・議員】、【小規模企業】ともに「収益」がトップ、最も重視度が低いのが「新分野への進出」となった。【役員・議員】では、「新分野への進出」と「マーケティング・販路開拓」が増加し、【小規模企業】では、「売上高(完工高、取扱高)」と「人材育成」がわずかに増加した。

※ 「かなり重視」をプラス2、「やや重視」をプラス1、「重視しない」をマイナス1としてトータルポイントを算出し、総回答から「わからない」と回答した人数を引いた数で割ったもの

経営の重視点

※グラフ内の()については、前年数値です。

＜売上高＞「かなり重視」47.8%

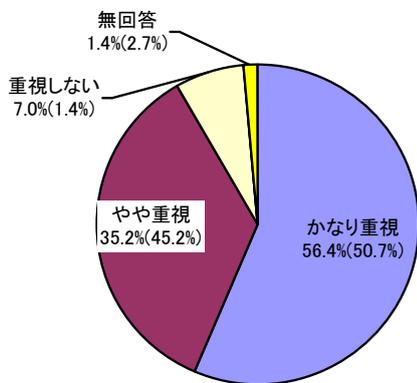


売上高については「かなり重視する」が47.8%（対前年比±0）、「やや重視する」が37.7%（対前年比2.7ポイント減）で「かなり」と「やや」を合わせた「重視する」が85.5%（対前年比2.7ポイント減）となり、前年より減少したものの重視傾向は高くなっている。

規模別の経営上の重視点

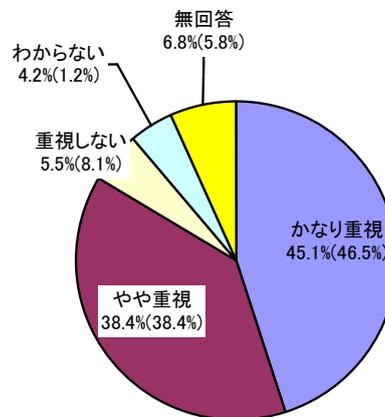
＜売上高＞「かなり重視」56.4%

【役員・職員】



＜売上高＞「かなり重視」45.1%

【小規模企業】



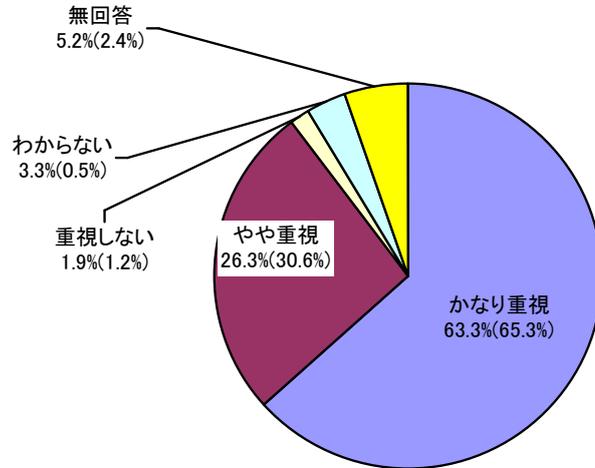
【役員・職員】は「（やや＋かなり）重視する」が91.6%、【小規模企業】は83.5%と8ポイントを超える差となった。【役員・職員】では「重視しない」が7.0%（対前年比5.6ポイント増）と高くなっている。

経営の重視点

※グラフ内の()については、前年数値です。

＜収益＞「かなり重視」63.3%

【全 体】

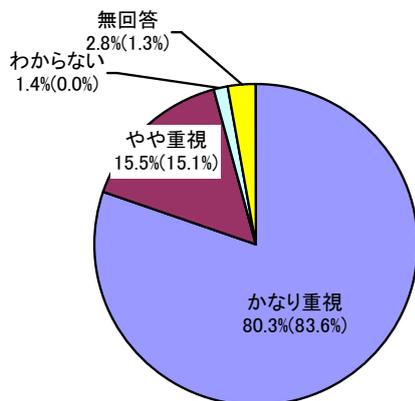


収益については「かなり重視する」が63.3%（対前年比2.0ポイント減）、「やや重視する」が26.3%（対前年比4.3ポイント減）で「かなり」と「やや」を合わせた「重視する」が89.6%（対前年比6.3ポイント減）となり、前年より減少したものの重視度は高くなっている。

規模別の経営上の重視点

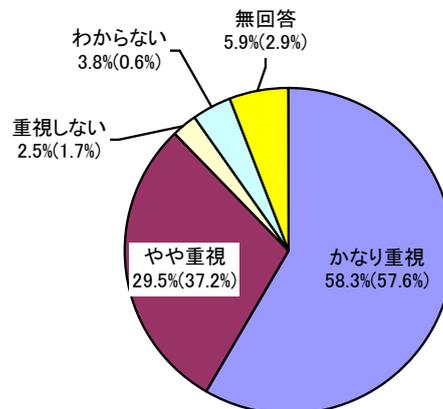
＜収益＞「かなり重視」80.3%

【役員・職員】



＜収益＞「かなり重視」58.3%

【小規模企業】



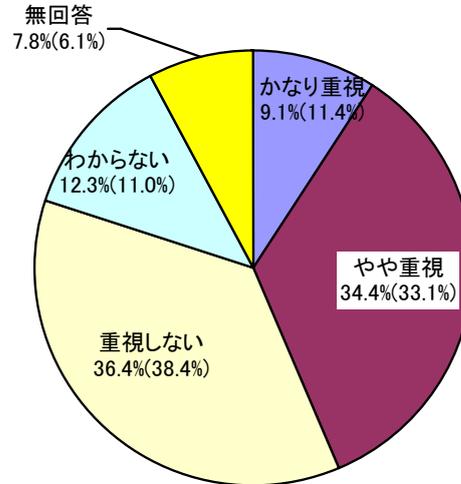
【役員・職員】、【小規模企業】ともに、「(やや+かなり)重視する」がそれぞれ95.8%、87.8%と90%近くとなったが、【役員・職員】では「かなり重視する」が80.3%と前年同様高くなっている。

経営の重視点

※グラフ内の()については、前年数値です。

＜新分野への進出＞「重視しない」36.4%

【全 体】



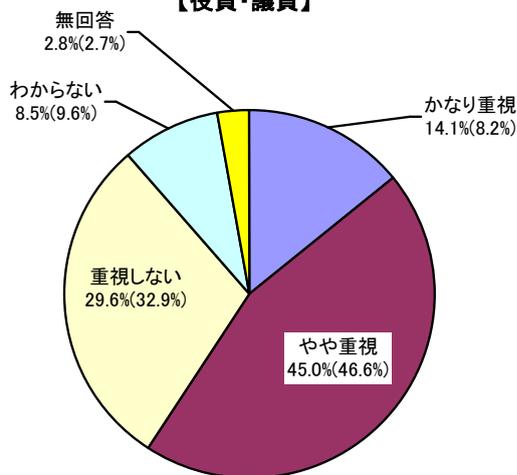
「新分野の進出」については「重視しない」が36.4%（対前年比2.0ポイント減）となった。

規模別の経営上の重視点

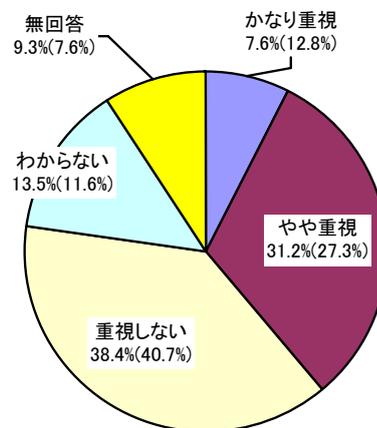
＜新分野への進出＞「やや重視」45.0%

＜新分野への進出＞「重視しない」38.4%

【役員・議員】



【小規模企業】



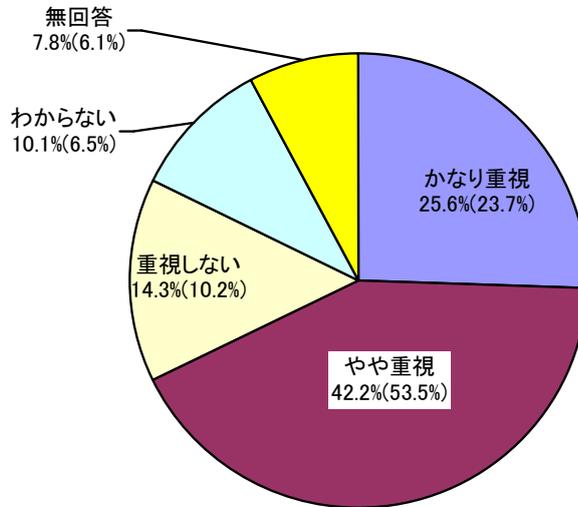
【役員・議員】は新分野の進出については「やや重視」が45.0%（対前年比1.6ポイント減）でトップなのに対し、【小規模企業】は「重視しない」が38.4%（対前年比2.3ポイント減）でトップであった。

経営の重視点

※グラフ内の()については、前年数値です。

<マーケティング・販路開拓>「やや重視」42.2%

【全 体】



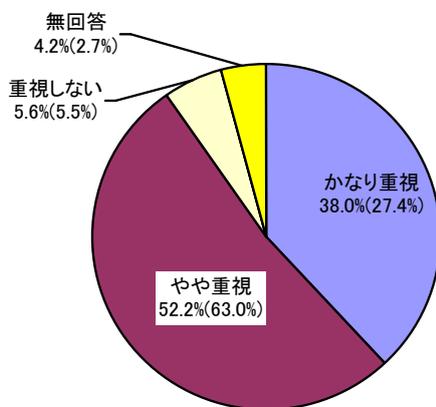
マーケティング・販路開拓については「かなり重視する」が25.6%（対前年比1.9ポイント増）、「やや重視する」が42.2%（対前年比11.3ポイント減）で「かなり」と「やや」を合わせた「重視する」が67.8%（対前年比9.4ポイント減）となり、わずかに重視傾向が低くなっている。

規模別の経営上の重視点

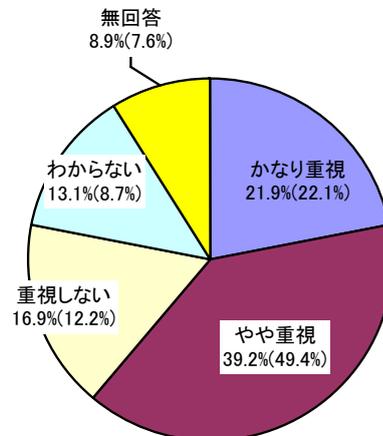
<マーケティング・販路開拓>
「やや重視」52.2%

<マーケティング・販路開拓>
「やや重視」39.2%

【役員・議員】



【小規模企業】

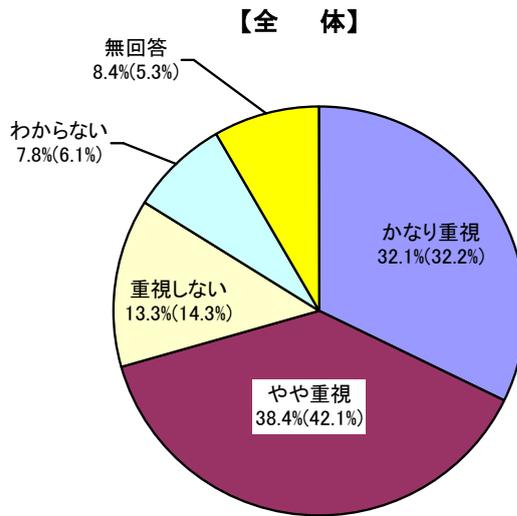


【役員・議員】【小規模企業】はともに「やや重視」がそれぞれ52.2%（対前年比10.8ポイント減）、39.2%（対前年比10.2ポイント減）とトップであった。「(かなり+やや)重視する」の割合が、【役員・議員】は90.2%に対し、【小規模企業】は61.1%となった。

経営の重視点

※グラフ内の()については、前年数値です。

<人材育成>「やや重視」38.4%

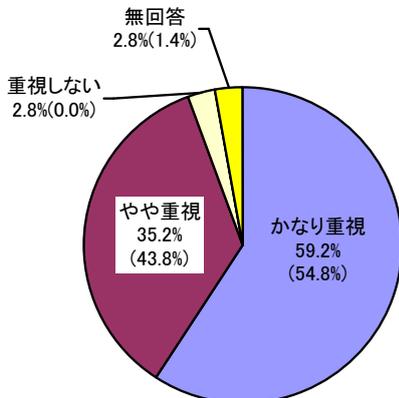


人材育成については「やや重視する」が38.4%(対前年比3.7ポイント減)、「かなり重視する」は32.1%と横ばいで推移した。「重視しない」は13.3%(対前年比1.0ポイント減)となった。

規模別の経営上の重視点

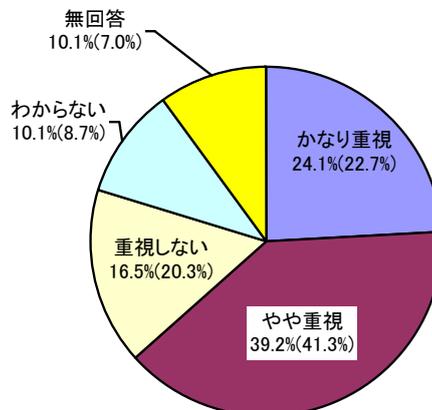
<人材育成>「かなり重視」59.2%

【役員・職員】



<人材育成>「やや重視」39.2%

【小規模企業】



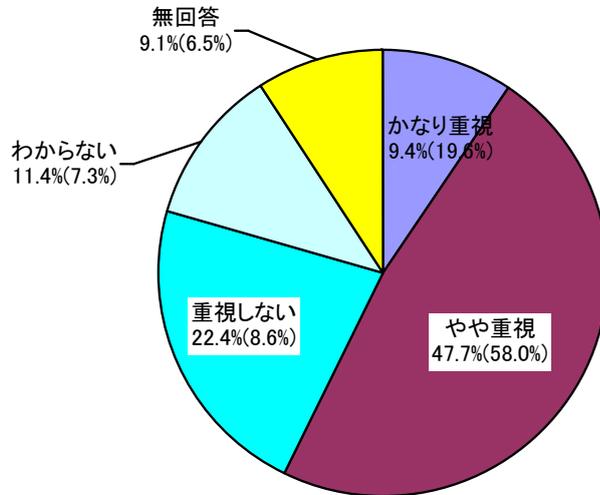
【役員・職員】は「(かなり+やや)重視する」の割合が、94.4%に対し、【小規模企業】63.3%にとどまった。一方、「重視しない」は【役員・職員】は2.8%だったのに対し、【小規模企業】は16.5%(対前年比3.8ポイント減)と大きな違いが見られた。

経営の重視点

※グラフ内の()については、前年数値です。

<IT化の推進>「やや重視」47.7%

【全 体】

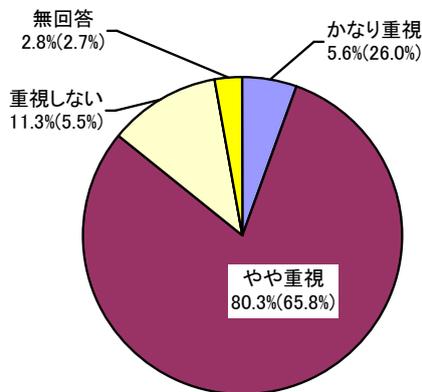


「IT化の推進」については「やや重視する」は47.7%（対前年比10.3ポイント減）となったが、「重視しない」が22.4%（対前年比13.8ポイント増）と大きく増加した。

規模別の経営上の重視点

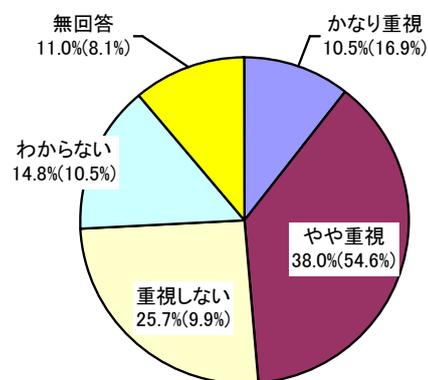
<IT化の推進>「やや重視」80.3%

【役員・議員】



<IT化の推進>「やや重視」38.0%

【小規模企業】



【役員・議員】は「(かなり+やや)重視する」の割合が、85.9%に対し、【小規模企業】は48.5%にとどまり、約40ポイントの差となった。

2013年経済予測アンケート

景 気

Q1 景気の現状について昨年（2011年）11月と比較して、どのように感じておられますか。該当する番号を1つだけ○でお囲み下さい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) かなり好転 | (2) やや好転 |
| (3) 変わらない | (4) やや悪化 |
| (5) かなり悪化 | (6) わからない |
| (7) その他 (|) |

Q2 県内の景気動向についてお尋ねします。景気回復の時期は、いつ頃からと思われるですか。該当する番号を1つだけ○でお囲み下さい。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (1) 既に回復している | (2) 2013年上期から回復 |
| (3) 2013年下期から回復 | (4) 2014年から回復 |
| (5) 2015年以降に回復 | (6) わからない |
| (7) その他 (|) |

産 業 全 体

Q3 現在（2012年11月）の業況水準を基準に、2013年の県内の各産業別の見通しについて、どのように予測されますか。□欄にレ印をお付け下さい。（自社以外の業種についてもご回答をお願い致します。）

	① かなり 好転する	② やや 好転する	③ 変 わ ら な い	④ や や 悪 化 す る	⑤ か な り 悪 化 す る	⑥ わ か ら な い
1. 全 業 種	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 建 設 業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 製 造 業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 運 輸 ・ 通 信 業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 卸 売 ・ 小 売 業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 飲 食 業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 金 融 ・ 保 険 業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. サ ー ビ ス 業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

（※1～8の全ての業種に該当箇所のチェックをお願い致します。）

円 市 場

Q 4 - 1 現在（2012年11月上旬）の為替水準を基準に、2013年の円市場の見通しについて、どのように予測されますか。
該当する番号を1つだけ○でお囲み下さい。

※参考(終値ベース、11月5日-11月9日)	始値	高値	安値	終値
東京外国為替 円(1ドル=円)	80.27	80.56	79.31	79.45

- (1) かなり円安傾向が進む (2) やや円安傾向が進む
(3) ほとんど変化はない (4) やや円高傾向に進む
(5) かなり円高傾向に進む (6) わからない
(7) その他 ()

Q 4 - 2 貴社にとって望ましい為替水準はいくらですか？
ご記入をお願いします。
(1ドル= 円)

株 式 市 場

Q 5 - 1 2013年の株式市場の見通しについて、現在（2012年11月上旬）の株式市場の水準を基準に、どのように予測されますか。
該当する番号を1つだけ○でお囲み下さい。

※参考(終値ベース、11月5日-11月9日)	始値	高値	安値	終値
国内株式 日経平均(円)	9,000.81	9,040.18	8,811.41	8,837.15

- (1) かなり株安傾向が進む (2) やや株安傾向が進む
(3) ほとんど変化はない (4) やや株高傾向に進む
(5) かなり株高傾向に進む (6) わからない
(7) その他 ()

Q 5 - 2 貴社にとって望ましい株価水準はいくらですか？
ご記入をお願いします。
(円)

金 利

Q 6 2013年における金利の見通しについて、今年（2012年11月上旬）の金利水準を基準に、どのように予測されますか。
該当する番号を1つだけ○でお囲み下さい。

- (1) かなり低金利傾向が進む (2) やや低金利傾向が進む
(3) ほとんど変化はない (4) やや高金利傾向に進む
(5) かなり高金利傾向に進む (6) わからない
(7) その他 ()

経営の問題点

- Q7 2013年における貴社の経営上の問題点を、どのように予測されますか。
該当する番号を○でお囲み下さい。(3項目以内)
- (1) 需要の停滞 (2) 販売価格の転嫁難
 (3) 取引条件の悪化 (4) 大型店、競合店の進出による競争の激化
 (5) 原材料価格の上昇 (6) 人件費の増加
 (7) 材料費・人件費以外の経費の増加 (8) 金利負担の増加
 (9) 事業資金の借入難 (10) 従業員の確保難
 (11) IT化への対応難 (12) ニーズ変化への対応難
 (13) その他 ()

経営の重視点

- Q8 2013年に貴社の経営上、重視される点についてどのように予測されますか。なお、本問では回答集約の都合上、選択肢を下記の6項目に限定させて頂いております。該当の口欄にレ印をお付け下さい。

	① かなり重視する	② やや重視する	③ 重視しない	④ わからない
1. 売上高(完工高、取扱高)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 収 益	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 新分野への進出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. マーケティング、販路開拓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 人材育成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. IT化の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント

熊本経済の発展に向けて、必要なこと、期待すること、また望まれる経済対策などについて、ご意見、ご提言等ございましたら、ご自由にご記入願います。

ご協力ありがとうございました。

熊本商工会議所 会員サービス部 情報調査課

TEL 096-354-6688 FAX 0120-268-343/096-354-8890/096-352-5202